

スポーツマネジメント専攻 科目系統図

必修科目

学習教育目標	1年		2年		3年		4年		学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)との関連	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
(A)人間性を培う幅広い知識と素養の育成	人間・社会・言語に関する知識を深め、それらの知識(の関連づけ)と論理的な思考によって、日常のさまざまな現象を明らかにする力を養う。	英会話A	英会話B							1, 2
	言語およびコミュニケーション活動に関心を持ち、正確な言語理解と適切な表現のできる国際人を目指す。	英語A:基礎・科学英語I	英語B:基礎・科学英語II	英語C:TOEIC:視聴覚英語I	英語D:TOEIC:視聴覚英語II					
				英語E:現代比較文化英語I	英語F:現代比較文化英語II					
		中国語IA	中国語IB	中国語IIA	中国語IIB					
		フランス語IA	フランス語IB	フランス語IIA	フランス語IIB					
		ドイツ語IA	ドイツ語IB	ドイツ語IIA	ドイツ語IIB					
		健康・スポーツ科学実習I	健康・スポーツ科学実習II							
	日本語リテラシ									
	多様な領域の講義を通して、よき市民としての広い視野と素養を身につける。	英語ワークショップA:プレゼンテーション/英語ワークショップB:リーディング/英語ワークショップC:TOEIC 演習/英語ワークショップD:海外留学英語/海外研修英語 人間性の探究/こころの科学/人間の行動/科学技術と自然と人間/表現文化/現代社会の探究/現代の経済/現代社会と法/日本国憲法/健康の科学/環境と地域共創/創造と倫理/特別講義 ものづくり文化/ものづくり文化実習								
	(B)人間性の教育・専門性の教育の統合(キャリア教育)	社会的・職業的に自立した学生を育成する。				キャリア・プランニングI	情報と職業	職業指導		
社会人力として、問題発見、解決能力を習得する。		セミナーI		セミナーII	セミナーIII	セミナーIV	事例研究			
		インターンシップ								
(C)基礎学力・知識の修得	学科共通の基礎知識を修得する。	経済基礎知識	情報社会及び情報倫理	知的財産権					1, 3	
(D)専門基礎の修得	専門領域に共通して必要な基礎知識を修得する。	データサイエンス基礎数学	経営統計学			ビジネス英語I	ビジネス英語II		2, 3, 4	
		経営学概論I	経営学概論II							
		情報技術及び演習I	情報技術及び演習II	経営情報システム論						
		簿記I	会計学基礎論	経営データ解析I	経営データ解析II					
	コンピュータ概論I	コンピュータ概論II								
(E)専門技術・知識の修得	(1)企画・営業・サービスに関する専門知識を修得する。			マーケティング論	国際ビジネス論		国際マーケティング論		3, 4	
	(2)経営者育成に関する専門知識を修得する。			マーケティングシミュレーション及び演習I	マーケティングシミュレーション及び演習II	流通情報システム論				
					ビジネスマネジメントI		ビジネス・シミュレーション及び演習			
	(3)ものづくり技術経営に関する専門知識を修得する。						経営戦略論	卒業研究		
							ロジスティクス論			
	(4)経理・会計に関する専門知識を修得する。			財務管理論		経営分析論	コンピュータ会計			
	(5)IT技術者に関する専門知識・技術を修得する。		プログラミング及び演習		ビジュアル・デザイン	インターネット技術及び演習	知能情報処理			
(6)スポーツマネジメントと経営学に関する専門知識を講義と実践を通してマスターする。		スポーツマネジメント論	スポーツマーケティング	スポーツクラブ経営論	スポーツ運営論	スポーツ社会論				
		スポーツ産業論	スポーツ用品論	生涯スポーツ経営論						
			産業マネジメント							
	特別講義I、II/総合講義I、II									